



## 1 確認はがき(出願受理通知)～登録内容の確認・訂正方法

確認はがきは、出願が受理されたことを通知するとともに、登録された志願票の記入事項のうち、特に重要な事項を表示したものです。

### (1) 確認はがきの送付

大学入試センターは出願書類を受領したのち、10月25日(水)までに届くように確認はがき(出願受理通知)を送付します。なお、高等学校等(通信制課程を除く。)を卒業見込みの者は在学している学校に送付します。

確認はがきが10月25日(水)までに届かない場合は、10月26日(木)以降速やかに、必ず志願者本人が大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で問い合わせてください。

### (2) 登録内容の確認

確認はがきの受領後は、保管してある志願票のコピーと照らし合わせて、出願時の登録内容と確認はがきの表示内容に誤りがないかをよく確認してください。

### (3) 登録内容の訂正方法

確認はがきの表示内容に誤りがある場合、受験教科等を訂正する場合及び検定料と登録教科数に相違がある場合(→p.29)は、次の①と②の手順に従って、訂正内容を大学入試センターに届け出てください。

なお、作成した「住所等変更・訂正届」及び「登録教科等訂正届」はコピーを取り、大切に保管しておいてください。

#### ① 必要書類の作成

##### ア 氏名、生年月日、連絡先等を訂正する場合

「住所等変更・訂正届」(→p.37)に訂正内容を記入し、確認はがきのコピーを貼り付けてください。

##### イ 登録教科等及び別冊子試験問題の配付希望を訂正する場合

訂正が必要な項目について、28ページの(4)の表中「訂正に当たっての注意点」をよく読んで、「登録教科等訂正届」(→p.30)に訂正のある箇所のみ記入し、確認はがきのコピーを貼り付けてください。

また、登録教科の訂正に伴い受験教科数が「2教科以下から3教科以上」又は「3教科以上から2教科以下」に変更となる場合は、正しい金額の払込書を使用し、再度検定料等を払い込み、「登録教科等訂正届」の所定欄にE「検定料受付証明書」と確認はがきのコピーを貼り付けてください(→p.30)。

なお、既に払い込んだ検定料等は返還請求することができますので、「検定料等返還請求書」(→p.26)を同封してください。

##### ウ 検定料と登録教科数に相違がある場合(払込金額が誤っている場合)

29ページの(5)検定料と登録教科数に相違がある場合の取扱いをよく読んで、正しい金額の払込書を使用し、再度検定料等を払い込み、「登録教科等訂正届」の所定欄にE「検定料受付証明書」と確認はがきのコピーを貼り付けてください。

また、併せて登録教科等及び別冊子試験問題の配付希望を訂正する場合は、上記イに従って訂正を行ってください。

#### ② 「住所等変更・訂正届」、「登録教科等訂正届」の提出

ア 下表の送付方法に従って、11月1日(水)まで(消印有効)に、大学入試センターに郵送してください。

区 分	提 出 方 法
高等学校を卒業見込みの者など学校を経由して出願した者(ただし、下欄②の者を除く。)	必要書類を在学している学校に提出すること(学校単位で取りまとめて大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送)。
① 受験案内に添付された封筒で個人出願した者 ② 高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者	必要書類を封筒に入れて、大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に簡易書留郵便で郵送すること(封筒の表面に「登録教科等訂正」と朱書すること)。

イ 大学入試センターは、届出内容に従って登録内容を訂正しますので、誤った記入をしないよう注意してください。訂正された内容は、12月14日(木)までに到着する受験票(→p.31)で再度確認してください(確認はがきの再送付は行いません。)

ウ 必要書類に不足等がある場合や、11月2日(木)以降の消印の場合は、訂正は一切受け付けません。志願者本人の責めに帰すことができない理由により、訂正届提出期限までに届出ができなかった場合(訂正届を期限前に在学する学校に提出(高等学校等の通信制課程を卒業見込みの者を除く。))又は郵便局の窓口に出したが、大学入試センターに到着しなかった場合は、速やかに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)まで申し出てください。

### (4) 確認はがきの主な表示項目と訂正に当たっての注意点

#### 【確認はがきの表示例】

高等学校等コード	13440G 西多摩		
フリガナ氏名	フリガナ 駒場 未来		
生年月日	平成17年10月02日	性別	女
連絡先等	042-395-999X 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 レジデンス大学町803		
成績通知	あり	受験上の配慮	希望しない
イヤホン不適合措置	なし	試験実施期日	令和6年1月13日・14日
登録教科	国語	A	受験する
	地理歴史、公民	B	2科目受験する
	数学	X	受験しない
	理科	C	理科①を受験、理科②を1科目受験する
	外国語	A	受験する
別冊子試験問題	数学②	なし	外国語 あり

「地理歴史、公民」「理科②」  
受験科目数の訂正について

試験当日に、登録した受験科目数を変更することはできません。例えば、「2科目受験する」として登録した場合、試験当日に1科目のみを受験することはできません。

受験科目数の訂正を希望する場合は、訂正届提出期限までに「登録教科等訂正届」を大学入試センターに郵送してください。

表示項目	表示内容についての説明	訂正に当たっての注意点
① フリガナ氏名、生年月日、性別、連絡先等	登録できない文字が含まれる場合は、その文字が置き換えられる(→p.20)か、カタカナで表示される(氏名の場合はカタカナのみ表示される)ことがあります。登録の誤りではありません。	【必要書類】「住所等変更・訂正届」(→p.37) 性別が誤っている場合は、試験場の指定に影響がありますので、速やかに大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。 出願後に現住所等を変更した場合も、「住所等変更・訂正届」を提出してください。
② 成績通知	成績通知手数料(800円)を払い込んだ場合は、「あり」と表示されます。	出願時に申し出た内容を変更することはできません。万一、確認はがきの表示内容が誤っている場合は、大学入試センター事業第1課(→裏表紙)に電話で連絡してください。
③ 受験上の配慮	受験上の配慮を申請した場合は、「希望する」と表示されます。	
④ イヤホン不適合措置	リスニングのイヤホン不適合措置を申請した場合は、「あり」と表示されます。	
⑤ 試験実施期日	試験実施期日が表示されます。	
⑥ 登録教科	各教科について「受験する」又は「受験しない」と表示されます。 地理歴史、公民を受験する場合は、「1科目受験する」又は「2科目受験する」と表示されます。 理科を受験する場合は、科目選択方法が表示されます。 検定料と登録教科数に相違がある場合は、(5)の表中「確認はがきの登録教科欄の表示内容とその理由」に記載のある内容が表示されます(→p.29)。	【必要書類】「登録教科等訂正届」(→p.30) ・訂正する教科のみ該当する選択肢を一つ選び、記入してください。別冊子試験問題の配付の希望を訂正する場合は、希望の有無に○をつけてください。 ・訂正の必要がない箇所は、記入しないでください。記入がない箇所については、確認はがきの表示内容のとおりに登録されます。 ・全ての教科を「受験しない」とする訂正はできません。 ・検定料等を再度払い込んだとしても、且附印の押されたE「検定料受付証明書」が貼り付けられていないと、訂正は受け付けません。なお、既に払い込んだ検定料等は返還請求することができますので、「検定料等返還請求書」(→p.26)を同封してください。
⑦ 別冊子試験問題	「数学②」「外国語」で別冊子試験問題の配付を希望した場合は、「あり」と表示されます。	

(5) 検定料と登録教科数に相違がある場合の取扱い

確認はがきの登録教科欄に下表のA又はIの表示がある場合は、検定料と登録教科数に相違があります。訂正が必要な場合は、27ページの(3)登録内容の訂正方法及び28ページの(4)の表中「訂正に当たっての注意点」をよく読んで必ず訂正してください。訂正を行わない場合、下表の「訂正しなかった場合の登録方法」のように登録され、受験を希望する教科・科目を受験できない場合があります。

【確認はがきの表示例】

高等学校等 コード	134406 西多摩			
フリガナ 氏名	マサミ 駒場 未来			
生年月日	平成17年10月02日	性別	女	
連絡先等	042-395-999× 〒193-0013 東京都駒場市大学町 5-19-23 レジデンス大学町803			
成績通知	あり	受験上の配慮	希望しない	
イヤホン不適合措置	なし	試験実施期日	令和6年1月13日・14日	
登録教科	国語	A	受験する	
	地理歴史、公民	X	受験しない	
	数学	A	受験する	
	理科	X	受験しない	
	外国語	X	受験しない	
検定料が不足しています				
別冊子試験問題	数学②	なし	外国語	なし

検定料と登録教科数に相違がある場合は、この部分に下表のA又はIが表示されます。

確認はがきの登録教科欄の表示内容とその理由	訂正しなかった場合の登録方法
<b>ア 検定料が不足しています</b> 志願票の⑩受験教科欄に3教科以上を「受験する」と記入したが、2教科以下の検定料を払い込んだ場合に表示されます。	志願票の⑩受験教科欄に「受験する」と記入した教科のうち、上から2教科で登録します。 例えば、志願票に国語、数学、外国語を「受験する」と記入した場合、国語と数学のみ登録します。
<b>イ 登録教科数より多く検定料を払い込んでいます</b> 志願票の⑩受験教科欄に2教科以下を「受験する」と記入したが、3教科以上の検定料を払い込んだ場合に表示されます。	志願票の⑩受験教科欄に「受験する」と記入した教科のとおり登録します。 例えば、志願票に国語、数学を「受験する」と記入した場合、国語と数学を登録します。

令和6年度大学入学共通テスト 登録教科等訂正届

※センター記入欄

① 志願者本人の氏名と生年月日を記入してください

フリガナ 氏名	生年月日	年	月	日
	□昭和 □平成			

② 訂正する箇所のみ、訂正後の内容を記入してください

教科名	訂正記入欄	【希望者のみ】別冊子試験問題の配付	
国語	A…受験する X…受験しない	数学②	希望する 希望しない
地理歴史 公民	A…1科目受験する B…2科目受験する X…受験しない	外国語	希望する 希望しない
数学	A…受験する X…受験しない		
理科	A…理科①を受験する B…理科②を1科目受験する C…理科①を受験、理科②を1科目受験する D…理科②を2科目受験する X…受験しない		
外国語	A…受験する X…受験しない		

◎訂正する教科のみ該当する選択肢の一つを選び、その記号を訂正記入欄に正しく記入してください。正しく記入されていない場合（複数の記号を記入、選択肢にない文字を記入等）は、その教科の訂正はしません。  
 ◎記入がない箇所については、確認はがきに記載されている登録内容で受験票を発行します。  
 ◎記入に当たっては、「受験案内」の27～29ページをよく読んでください。必要書類や記載内容に不備がある場合、訂正は一切受け付けません。

③ 確認はがきのコピーを貼り付けてください

確認はがき貼り付け欄

登録内容の訂正期限 令和5年11月1日(水)(消印有効)

高等学校等 コード	●●●●●●●●●●	
フリガナ 氏名	●●●●●●●●●●	
生年月日	●●●●●●●●●●	性別 ●
連絡先等	〒●●●●●●●●●● ●●●●●●●●●●	
成績通知	●●	受験上の配慮 ●●●●●●
イヤホン不適合措置	●●	試験実施期日 ●●●●●●
登録教科	国語	●●●●●●●●
	地理歴史、公民	●●●●●●●●
	数学	●●●●●●●●
	理科	●●●●●●●●
	外国語	●●●●●●●●
別冊子試験問題	数学② ●●	外国語 ●●

令和5年10月●日発行 (00000011-010001-000001)

【訂正届の提出者全員】  
「確認はがき」のコピーを貼り付けてください。

【対象者のみ】

受験教科数が「2教科以下→3教科以上」又は「3教科以上→2教科以下」に変更となる場合及び検定料と登録教科数に相違があった場合のみ貼り付けてください。

E  
検定料受付証明書貼り付け欄

届出の際は、このページをコピーして使用してください。

出願後